

K-72-1LV

特徴

- ・安定した接着力と抵抗値を備え、電子部品のダイボンディングなどに最
- ・外部からの力を緩和しやすい為、様々な基材に追随しやすく、異種基材同士の接着にも使用可能

用途

ヒートシンクや高温センサーの接着など

物性情報

試験内容		評価結果
粘度[Pa·s](25°C)		6
硬化条件		150°C × 30分
体積抵抗率 [Ω·cm]	50°C × 120分	3.7×10^{-4}
引張せん断接着強さ [N/mm ²](基材:銅-銅)	50°C × 120分	17.4
ガラス転移温度T _g [°C]		122
線膨張係数[1/K]		102×10^{-6}
弾性率[MPa]		3490
デュロメータ硬さ(タイプD)		75

※上記データは弊社の評価に基づくもので、保証値ではありません。